

プログラム 総合司会進行：大谷 康子

第1部 10:30～12:00 キッズ・ライブパフォーマンス

- 10:30～SSC谷原 (チアリーディングチーム)
- 10:45～光が丘交通少年団 (鼓笛演奏)
- 11:00～みずほ幼稚園 (ダンス)
- 11:20～開進第二中学校 (吹奏楽)

特別出演 ワイドショーでおなじみ
スーパー「アキダイ」の**秋葉弘道** 社長

11:45～練馬区ジュニア・オーケストラ (管弦楽)

第2部 13:00～15:00 集まれ！ワールドミュージシャン

メインステージ	サブステージ	楽器体験①	楽器体験②
13:00～武田耕平 (ケーナ&サンポーニャ)	KojiKoji	仙道	駒崎
13:20～金亜軍 (揚琴)	ラティール	↓	KojiKoji
13:40～駒崎万集 (ドウタール)	武田	ラティール	↓
14:00～仙道さおり (カホン)	金	↓	武田
14:20～KojiKoji Moheji (手回しオルガン)	駒崎	金	↓
14:40～ラティール・シー (アフリカン・ドラム)	仙道	↓	駒崎

第3部 15:30～16:30 トワイライト・コンサート

ヴァイオリンとお話：大谷康子 (エレキヴァイオリン使用)
指揮：横山 奏 東京佼成ウインドオーケストラ

地球 - 美しき惑星 / 真島俊夫

NHK大河ドラマ「光る君へ」メインテーマ「Amethys」 / 冬野ユミ / 編曲 村田陽一

SPY×FAMILYメドレー / 編曲 鈴木瑛子

リベルタンゴ / A.ピアソラ / 編曲 江原大介 [Vnソロ：大谷康子]

情熱大陸 / 葉加瀬太郎 / 編曲 江原大介 [Vnソロ：大谷康子]

アフリカン・シンフォニー2024 / V.マッコイ / 編曲 三浦秀秋

ファイナーレ 16:30～18:00 ランタンナイト&ランタンコンサート

- 16:30～ランタン配布
- 17:00～コンサート
- 18:00 閉幕

大西まさや&ベノワ・ミロゴ (ソゴマ)
ジャッキー・ミッチュリー (ピアノカ)

サテライト会場 @平成つつじ公園

10:00～10:30
BALANGOMA
[大西まさや&ベノワ・ミロゴ]
(ソゴマ)
12:45～13:15
ジャッキー・ミッチュリー
(ピアノカ)

サテライト会場案内
(Google Map)



出演者プロフィール

総合司会進行 ヴァイオリン 大谷 康子

(c)Masashige Ogata



2025年にデビュー50周年を迎える。これまでリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィル、ウクライナ国立フィル等、国内外の著名なオーケストラと多数共演。著書に「ヴァイオリニスト 今日でも走る！」(KADOKAWA)がある。CDも多数リリース。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京藝術大学客員教授。東京芸大ジュニアアカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。使用楽器はピエトロ・ガアルネリ(1708年製)。明年1月10日、サントリーホールにてデビュー50周年記念コンサートを開催。

▶オフィシャル・ホームページ
<https://www.yasukohtani.com>

▶公式 YouTube
「大谷康子のやっこチャンネル」
演奏動画続々公開中!



武田耕平

— ケーナ&サンポーニャ

10歳でケーナに出会い、18歳よりプロとして演奏活動始める。他にもアンデスの笛のサンポーニャやギター、ボーカルなどマルチ楽器奏者として活動する。現地のテイストを大事にしたオリジナルの作曲なども行う。所属するバンドにて駐日ボリビア大使館より感謝の盾を受け取る。



荻本幸二

— ギター、チャランゴ

13歳でケーナやシークに出会い独学で習得。1986年より演奏活動。1990年より6年間本場ボリビア在住。数々の実力派バンドで活動。現在、学校公演ツアーやソロ活動他、様々なジャンルのアーティストと共演多数。



小針彩葉

— ピアノ

マリンバ、スティールパンをメインに演奏するマルチミュージシャン。洗足学園音楽大学打楽器コースを首席で卒業。数々のマリンバコンクールにて優勝。スティールパン発祥の地に3度渡る。(株)こおろぎ社 neoria 契約アーティスト。



金亜軍

— 揚琴

上海に生まれ、7歳から揚琴の世界に入り、14歳でデビュー。来日33年を迎え各地でコンサート活動を行う傍ら、自作曲・編曲、演奏する。演奏技術とアレンジ、即興を融合した独自のスタイルでステージを作る揚琴ニスト。



駒崎万集

— ドウタール

2015年 JICA ボランティアの音楽教師としてウズベキスタンの小中一貫校で活動。現地で民族楽器ドウタールの音色に魅了され習得。ウズベキスタン、タジキスタンの美しい伝統音楽を弾き語り、音楽を通して中央アジアとの友好を築いている。



仙道さおり

— カホン

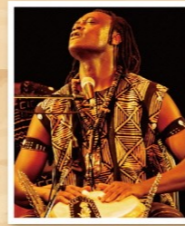
5歳よりドラムを学び、東京音大附属高校卒業後ランタンパーカッションを始めた。数々のアーティストのサポートや録音に携わり、自身のCDや教則DVDや教則本もリリースしている。カホンを始めたのは20年以上前。



KojiKoji Moheji

— 手回しオルガン

プロの手回しオルガン奏者として、全国の各種イベントなどで演奏を活動を行う。珍しい楽器だからこそ、初めて聴く印象や楽器との出会い方といった、第一印象を大切にしている。自身で演奏するためのブックの製作も行なう。



ラティール・シー — アフリカン・ドラム

セネガルの世界遺産・ゴレ島出身。セネガルではミット ラン大統領やネルソマンデラ大統領、ブッシュ大統領、ヨハネ・パウロ2世等の歓迎式典など、世界各国から訪れる首脳級の公式式典で多数演奏。1995年に来日。



アブライ・ンジャイ・ローズ — 太鼓

セネガルの「人間国宝」太鼓奏者ドゥドゥンジャイ・ローズを父に持つ伝統芸能継承者グリオとしてサバルやタマ(太鼓)を演奏。父と共に世界各国のコンサートで演奏し、2009年より日本を拠点に活動を行っている。

サテライト会場・ランタンイベントに出演



大西まさや&ベノワ・ミロゴ — ソゴマ

BALANGOMA(バラングマ)。ケニアで8年間修行した大西まさやと、ブルキナファソの伝統音楽家ベノワ・ミロゴが出会い結成された。パラフォン、ソゴマなど様々な楽器の音が絡み合い、命の鼓動が鳴り響く。



ジャッキー・ミッチュリー — ピアノカ

ピアノカの今までありえなかった両手奏法や独特な息づかいでピアノカの固定概念を覆し、「ピアノカの魔術師」として、全国の小学校を中心に年間220公演を超えるコンサートを毎年行っている。TikTokでBGM再生数6億回超えを記録。

横山 奏 (指揮)

©平館平

1984年札幌生まれ。北海道教育大学札幌校、桐朋学園大学、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。ダグラス・ポストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に指揮法を師事。2018年「第18回東京国際指揮者コンクール」第2位&聴衆賞を受賞。国内の数多くのオーケストラと共演している。趣味は登山。NHK-FM「石丸謙二郎の山カフェ」にシーズンゲストとして最多登場し、登山とクラシック音楽などのエピソードを紹介し人気を博している。

東京佼成ウインドオーケストラ

1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。2024年4月から大井剛史が第6代常任指揮者、中橋愛生が楽芸員に就任。桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、首席客演指揮者に飯森範親を擁している。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し、高い音楽芸術性を創出し、多くの人々が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、メディアを通じ、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。



©Atsushi Yokota